出産・子育て安心基金（121億円）を設置

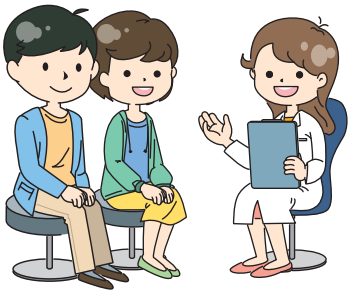
子どもを安心して産み育てることができる施策を積極的に推進！

不妊治療費を助成 2億8,320万円

不妊治療における保険適用外の先進医療の費用（全額自己負担）の一部を助成します。

対象者
夫婦の片方または両方が県内に居住し、妻の年齢が 43 歳未満の夫婦（事実婚含む）

助成金額
1回の治療当たり自己負担額の 7 割（上限 5 万円）　※所得制限なし



病児保育の利用料を無償化 1億9,864万円

病院や保育所などに病児を一時的に預けることができる病児保育の利用料を無償化します（上限 2,000 円 / 日）。

ジェンダー平等の推進

- パートナーシップ宣誓制度を推進 795万円

誰一人取り残さない支え

- メタバースを活用した孤立の気持ちを抱える若者の居場所づくり 3,233万円
- 「福岡県手話言語条例」に基づき、取り組みを推進 2,093万円

P7のふくトピをチェック！

スポーツの振興、健康づくりの推進

- ツール・ド・九州2023、世界水泳選手権2023福岡大会を開催 20億8,820万円

ツール・ド・九州 10月開催

- 新福岡武道館の建設を推進 26億8,831万円
- ふくおか健康づくり県民運動を推進 3億3,157万円

おいしい減塩を推進する「スマート ソルティングプロジェクト」をスタート！

有名料理研究家による「スマソルレシピコンテスト」の開催や、最優秀レシピをもとに弁当を開発・販売します。

文化芸術の振興

P7のふくトピをチェック！

- 子どもたちに公立美術館などの無料鑑賞機会を提供 1億4,330万円
- 新県立美術館の建設を推進 2億2,215万円

地域の活力の創出

- 居住・就業・交流体験が一体となったプログラムなどにより移住・定住を促進 1億8,314万円
- にぎわい愛されるふるさとの川づくりを推進 1億2,000万円

世界に向けた発信と交流の推進 “FUKUOKA IS OPEN”

- 多言語ポータルサイト「FUKUOKA IS OPEN」を開設 4,208万円

福岡県の教育や医療などの外国人向け生活関連情報をはじめ、県の先進的施策や在住外国人の活躍を世界に向けて発信します。